

コスト・薬量・作業負担を低減する「水田雑草テラーメイド防除®」 - 経営規模50haの大型農家における導入事例 -

【水田雑草 テラーメイド防除® 導入前】  
2023年



初中期一発剤 + 中期剤 + 後期剤

導入前の課題

- 田植え期間が約2か月にわたり、水管理が行き届かない。
- ヒエ・ホタルイ・雑草イネなどの発生が多く、全圃場に後期剤を散布している。

【水田雑草 テラーメイド防除® 導入後】  
2024年



イノーバ®ワンフロアブル (100ml) + カウンシル®ワンフロアブル (10ml) + マイティーン®ワンフロアブル (100ml)

達観調査結果\*

水田雑草 テラーメイド防除®のみで防除。  
82%の圃場で残草がない結果となった。

※移植水稲185圃場(53.5ha)のうち109圃場の達観調査結果

【導入による効果】

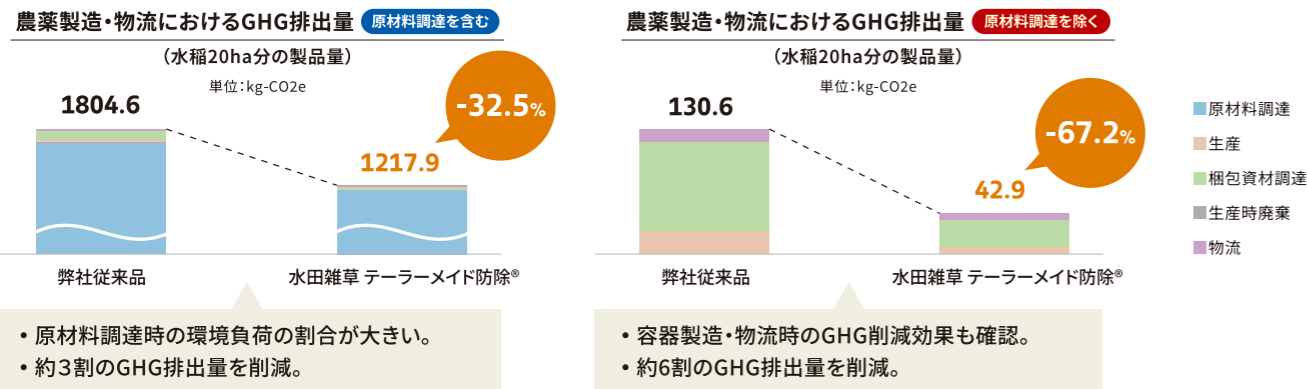
コスト  
薬剤費約**53%**に削減

薬量  
成分数約**10**成分→**3**成分

作業負担・作業回数  
散布回数約**3**回→**2**回

環境インパクトを可視化する新たな取り組み カーボンフットプリントの算定

経営規模20haの水稲大型農家を想定した水田雑草 テラーメイド防除®の導入、製品の小型化・高濃度化によるGHG排出削減量を可視化。



算定サポート **Zeroboard**

【算定の前提】  
 ●20haあたりの必要な農業について、製品の生産からお客様の手元に届くまでを算出  
 ●二次データ・原単位は国立環境研究所3EIDを使用 (https://www.cger.nies.go.jp/publications/report/d031/jpn/page/what\_is\_3eid.htm)  
 ●原材料調達: 薬剤価格を基に割合で算出、生産: 生産工場におけるエネルギー消費量をもとに算出、梱包資材: 3EIDから推定  
 ●物流: 山口県から仙台市までの実際の距離を10トントラックのトンキロ法にて算出  
 ●従来品: カウンシル®エナジーフロアブル500ml、水田雑草 テラーメイド防除®: イノーバ®ワンフロアブル1L、マイティーン®ワンフロアブル1L、カウンシル®ワンフロアブル100ml

「中干し延長によって雑草防除に失敗してしまった・・・」そんな農家さんに朗報。  
雑草防除の最適化と、環境負荷低減・収益性強化を両立する新たな提案です。

最適散布・精密散布のサポート



- 水田雑草 テラーメイド防除®による処方提案
- 水田中干し延長時における最適な雑草防除をサポート
- カーボンオフセットに向けた新たなスキーム検討

カーボンクレジット創出



- 「Agreen」によるカーボンクレジット申請支援
- 創出されたクレジット権の売買
- 稲作コンソーシアムを通じ、日本初・最大規模6,220t-CO2の水田クレジット認証取得

水田雑草 テラーメイド防除®は、中干し延長時の最適な雑草防除の処方も提案します。稲作コンソーシアムを通じて日本初・最大規模の水田クレジット認証を取得したグリーンカーボン社との連携により、カーボンクレジットの申請支援や創出されたクレジット権の売買などのサポートも行います。

稲作コンソーシアム  
公式サイトは  
こちら →



バイエル クロップサイエンス株式会社  
東京都千代田区丸の内1-6-5 〒100-8262 <https://cropscience.bayer.jp/>  
お客様相談室 ☎0120-575-078 9:00~12:00、13:00~17:00  
土日祝日および会社休日を除く  
L3-3060 26.01.jeki

さあ、  
圃場マネジメントで  
明日を切り拓こう。

水稲農業のさらなる可能性を広げるために。

私たちバイエルは、

発生する雑草に合わせた単一成分剤と、

圃場の診断から処方提案までを行うウェブアプリ

「my防除®」を組み合わせた革新的なソリューション、

「水田雑草 テラーメイド防除®」をご提案します。

圃場マネジメントの視点で圃場の問題を解決し、

実りある豊かな明日へエスコートします。



デジタルツールを活用し、圃場に合った除草剤の有効成分を、適切な量、適切なタイミングで散布。防除効果を最大化します。

単一成分剤

my防除®

カウンシルワン

イノーバワン

マイティーンワン

ロンスターワン



水田雑草  
テラーメイド防除®  
あなたの圃場に、適剤適所の防除を。

◎カウンシル、◎イノーバ、◎マイティーン、◎ロンスター、◎テラーメイド防除はバイエルグループの登録商標

詳しくはこちら



# 課題 1

[ 雑草防除の負担増 ]

除草剤の散布回数が、  
想定外に  
増えていませんか？

難防除雑草や抵抗性雑草など発生する雑草が多様化。残草すると追加防除が必要となり、余計な負担が生じて困っています。より効果的な雑草防除はできないでしょうか。

農家Aさんの場合 ...



管理している圃場面積が拡大、それぞれの圃場における雑草の適期防除が難しく、管理が複雑化しています。より効率的に圃場管理し、持続可能な経営を目指したいのですが・・・。

農家Bさんの場合 ...



# 課題 2

[ 大規模化への対応 ]

作付け面積が拡大し、  
雑草防除の管理が  
負担になっていませんか？

取り巻く環境や農産物へのニーズが変化しています。より高付加価値のある作物やブランド力を追求し、収益性も強化したいと考えています。

農家Cさんの場合 ...



# 課題 3

[ 持続可能な営農 ]

持続可能な  
農業・経営のために  
できることは・・・？

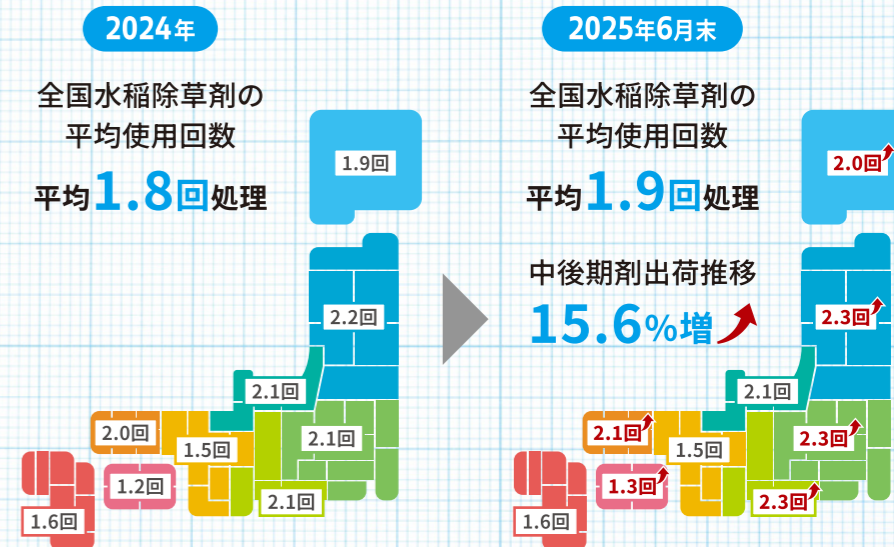
それ、水田雑草テラーメイド防除®で解決できます！

詳細は中面へ

## データ 1

除草剤の  
散布回数が増加

水稲除草剤の平均使用回数が、前年の平均1.8回から平均1.9回に増加。中後期剤の出荷量も前年に比べ15.6%増加し、追加防除の負担増が推察されます。

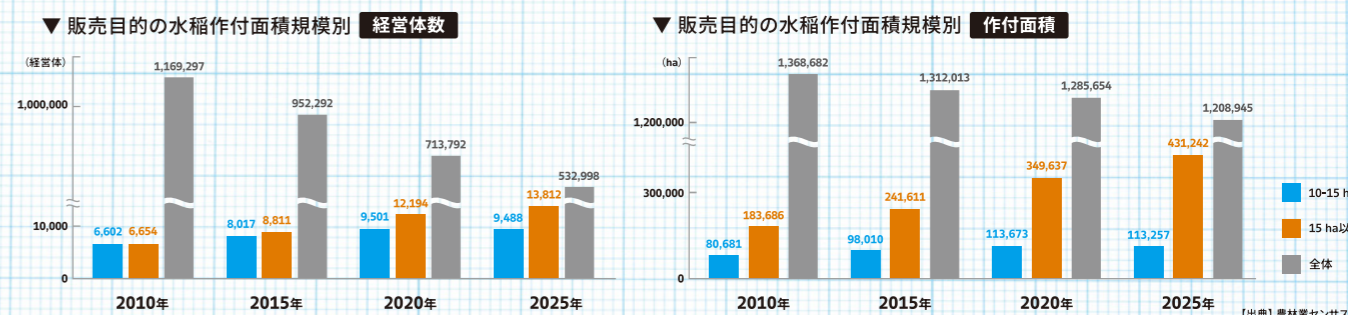


※補頭\*出荷実績(2025年6月末)をもとに作成 \*公益財団法人日本植物調節剤研究協会

## データ 2

増加する大型農家の経営体数と作付面積

2010年からの15年間で水稲農家の経営体数が半減する中、水稲作付面積15ha以上の大規模農家の経営体数は、2倍超に増加。さらに、水稲作付面積15ha以上の大規模農家による作付面積も、15年間で2倍以上に増加しています。圃場の集約化が進む中で、点在する圃場と管理枚数が増加し、大規模農家の負担が大きくなっています。



【出典】農林業センサス

## データ 3

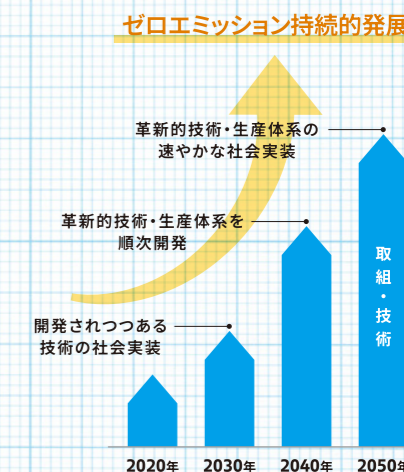
農林水産分野に求められる持続可能性

農林水産省では、2021年5月に食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立をイノベーションで実現するための政策方針として、「みどりの食料システム戦略」を策定。化学肥料・化学農薬の使用量の低減、持続可能な農業のための技術開発など、さまざまなソリューションが求められています。

2050年までに目指す姿

- 農林水産業のCO<sub>2</sub>ゼロエミッション化の実現
- 化学農薬の使用量(リスク換算)を50%低減
- 化学肥料の使用量を30%低減 など

【出典】農林水産省「みどりの食料システム戦略」

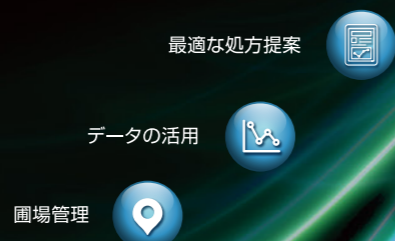


# 「水田雑草 テーラーメイド防除®」とは

雑草防除を行う際に、  
 除草効果を重視するのか、コストダウンを図るのか、  
 中干し延長による付加価値の創出も両立するのか。  
 その優先順位は、圃場マネジメントにおいて重要な視点です。  
 「水田雑草 テーラーメイド防除®」は、  
 そうしたあなたのニーズに合った  
 最適な防除処方提案するアプリ「my防除®」と、  
 単一成分の高濃度フロアブル製剤を活用する、  
 革新的な雑草防除ソリューションです。



# デジタルツール my防除®



## 水田雑草 テーラーメイド防除®



高濃度フロアブル製剤  
(希釈液散布)

組み合わせて散布

雑草防除の最適化

## 水稲用除草剤 単一成分剤

# 「単一成分剤」の組み合わせによる防除

発生する雑草の草種・時期・密度は圃場によって異なります。  
 「水田雑草 テーラーメイド防除®」では、  
 あなたの圃場のニーズに応じて、  
 4つの単一成分剤を組み合わせ使用します。  
 その圃場が必要とする最適な薬剤を、  
 適切な量・有効なタイミングで散布することで、  
 ムダのない、計画的・戦略的な雑草防除が可能になります。  
 無人航空機やラジコンボートによる散布も可能で、  
 身体的・精神的負担の軽減にも貢献します。



### 水田雑草 テーラーメイド防除®の利点

圃場の実態に即して、散布する除草剤の薬量を「適正化」できることが、このソリューションのメリットのひとつ。  
 適正な雑草防除を継続することで、雑草の発生量を効率的に軽減し、結果的に、散布する薬量やコストの低減に貢献します。

## 最適な防除処方を提案するアプリ「my防除®」

my防除®のご利用にはユーザー登録が必要です。  
 無料でご利用いただけます。



圃場のニーズに応じて最適な薬剤・薬量・散布タイミングなどの防除処方提案してくれるウェブアプリケーションです。パソコンやスマートフォン・タブレット端末で使用できます。処方データはアプリに記録され、翌年以降の防除計画にも役立てることが可能です。

### ▼アプリの操作画面(サンプル)



最適な薬剤・薬量・散布タイミングが  
 示された防除処方が提案されます!

1回目の処方		
農薬名と使用量	10aあたり	計算用面積あたり
イノバワンフロアブル	100 mL	10,000 mL
マイティワンフロアブル	100 mL	10,000 mL
水	300 mL	30,000 mL
合計散布薬量	500 mL	50,000 mL
防除適期 2026/05/06 - 2026/05/16 (移植直後~10日後)		
オススメ防除適期 2026/05/06 - 2026/05/13 (移植直後~7日後)		
2回目の処方		
農薬名と使用量	10aあたり	計算用面積あたり
カウンシルワンフロアブル	10 mL	1,000 mL
水	490 mL	49,000 mL
合計散布薬量	500 mL	50,000 mL

## 「my防除®」は「アグリノート」と連携可能

my防除®は防除処方の生成に特化したアプリケーションです。このmy防除®をアグリノートと連携させることで、圃場への防除処方の登録、計画や作業の記録などが可能になり、あなたの圃場マネジメントにより便利に・効率的に活用できます。

導入実績30,000以上の営農支援アプリ/  
**agri-note®**

### マップベースの管理で営農活動を可視化

- 航空写真をベースに圃場マップを作成。
- 記録やデータの閲覧も、マップ上の圃場をクリックするだけ。
- いつでも記録の振り返り、進捗確認、比較が可能。



my防除®とアグリノートを連携することで、『圃場管理』から『雑草防除の意思決定』まで、シームレスなサービスを提供します。  
 (水田雑草 テーラーメイド防除®は、「my防除®」のみの使用でも導入可能です。)



### ポイント

全国約800か所の観測地点の過去3年の気象データを参照し、代かき・田植え日・積算温度情報などからノビエ葉齢を予測して、最適な散布時期を提案します。